

平成 27 年 8 月 吉日

各 支 部 長 殿
各支部 青年部長 殿

公益社団法人 大分県建築士会宇佐支部
支 部 長 梶田康一
青年部長 奥田和彦

第3回『おおいた建築セミナー in 宇佐』の開催について（ご案内）

残暑の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第3回「おおいた建築セミナー」を宇佐で開催いたします。

会員の皆様方に宇佐の価値ある伝統建築や史跡等の文化遺産を十分堪能して頂けるよう準備を進めているところです。

つきましては、下記の要領で開催いたしますので、会員の皆様方の多数のご参加をお願いいたします。

記

テーマ： 宇佐細見 ～歴史ミュージアムを訪ねて～

- 開催日時 平成 27 年 10 月 3 日（土） 11：30 から受付開始
- 会 場 受 付： はちまんの郷宇佐（受付後、バスにて四日市西別院に移動）
式典・講演： 浄土真宗本願寺派四日市別院（四日市西別院） 本堂
宇佐市大字四日市 1410 TEL 0978-32-1901
分 科 会： 宇佐市内各会場
懇 親 会： はちまんの郷宇佐
宇佐市大字川部 1571-1 TEL 0978-37-2288
夜なべ談議： 同上
宿 泊： 同上
- 参加費 第一分科会費 300 円/人（飲物代等）
第二分科会費 1,000 円/人（バス代 飲物代）
懇 親 会 費 5,000 円/人
宿 泊 費 4,500 円（はちまんの郷宇佐に宿泊する場合）
※ 参加費は支部ごとにとりまとめ、9 月 18 日（金）までに下記の口座に
振込みをお願いします。

振込先：大分県信用組合宇佐支店 普）0110794
大分県建築士会宇佐支部 支部長 梶田康一

- 申込期限 平成 27 年 9 月 10 日（木）
支部ごとに参加申込書（別添）に記入して、下記連絡先まで提出をお願いします。

連絡先：公益社団法人 大分県建築士会宇佐支部事務局
〒879-0453 TEL 0978-33-3395 FAX 0978-32-0526
大分県宇佐市大字上田 931 番地の 3
メールアドレス：shikai-usa@poem.ocn.ne.jp

5. スケジュールの概略

時刻	内容	会場
11:30	受付	はちまんの郷宇佐
12:30	はちまんの郷宇佐 出発 (バスにて移動)	
13:00	開会式 ・スケジュール説明 ・主催者あいさつ ・来賓あいさつ	西本願寺 四日市別院 輪番所
13:15 ～14:25	講演 「本願寺四日市別院の古建築 ～建物の保存とまちづくり～」	西本願寺 四日市別院 本堂
14:30	第1、第2分科会 それぞれ見学先へ出発	各会場
17:00	各分科会終了、はちまんの郷宇佐に集合	
17:30	閉会式	はちまんの郷宇佐 2階広間
18:30 ～20:30	懇親会	はちまんの郷宇佐 1階大広間
21:00 ～22:00	夜なべ談議	はちまんの郷宇佐 2階広間

6. 講演

「本願寺四日市別院の古建築 —建物の保存とまちづくり」

講師：岸 泰子（九州大学大学院 芸術工学研究院 環境デザイン部門 都市・建築史研究室 准教授）
四日市別院には、江戸時代後期に建設された本堂をはじめ、多くの歴史的建造物があります。国登録文化財に申請するための調査を踏まえて、その歴史的価値と今後の保存・活用にむけての取り組みなどを講演していただきます。

7. 分科会概要

第一分科会 『パネルディスカッション』

テーマ：「九州最大の木造建築四日市東西別院を中心にしたまちづくり」

場 所：四日市西別院 本堂

九州御坊の門前町として栄えた四日市は、東西本願寺の別院が小路を挟んで隣接して作られている全国でも珍しいまち並みです。まちづくりを進めていく中で木造建築をはじめ伝統文化をどのように活用していけばいいのか皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

コーディネーター：小倉正五（宇佐市観光協会副会長）

パネリスト：岸 泰子（九州大学大学院准教授）

仲間照雄（宇佐の文化財を守る会会長）、

安部敏雄（四日市門前町まちづくり協議会代表）

山内英生（都市環境デザイン会議正会員・一級建築士）、

吉松 剛（宇佐市都市計画課総括）

第二分科会 テーマ： 「安心院の饅絵見学とワインの歴史」

場 所： バスで安心院方面へ視察

『安心院の饅絵見学』

宇佐市内には数多くの饅絵が残されていますが、中でも安心院町では明治初期から盛んに描かれるようになり、約80~100ヶ所に饅絵が存在します。しかも、恵比寿、大黒、龍や虎などを描いた大作が多く、幸福を招く招福辟邪の祈りが込められています。

『安心院葡萄酒工房の見学』

九州の中でも歴史のある安心院葡萄酒工房は、土壁、漆喰仕上の落ち着いた雰囲気のある建物で醸造所、貯蔵庫、ブドウ畑、試飲ショップ等があり醸造工程の見学やワインの試飲をすることもできます。

8. 懇親会

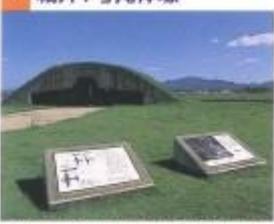
場 所： はちまんの郷宇佐

開会予定： 18:30

会 費： 5,000 円/人

※ 懇親会終了後、夜なべ談議もあります。

宇佐遊々スポット紹介

<p>1 宇佐神宮</p> <p>全国4万社余りの八幡様の総本宮。国宝である本殿のほか、勅使門、兵馬など、見どころがたくさん。御神木の大神はパワースポットとしても知られています。</p> <p>宇佐神宮ガイド</p> <ul style="list-style-type: none">料金 90円価格 1,000円(60分)TEL 0978-37-0002 (宇佐市観光協会) <p>☎0978-37-0001 MAP-E-2</p> 	<p>2 里の駅 双葉の里</p> <p>昭和の名横綱、双葉山の業績を伝える、数多くの貴重な資料が展示され、生家も復元されています。双葉山の生誕100年を記念して、総60連勝力士碑も建立されました。</p> <p>☎0978-33-5255 MAP-B-1</p> 		
<p>3 宇佐風土記の丘 大分県立歴史博物館</p> <p>約800点もの歴史資料が展示されている大分県立歴史博物館。宇佐風土記の丘には、九州最古の赤塚古墳など6基の前方後円墳をはじめ、多数の古墳が点在しています。</p> <p>☎0978-37-2100 MAP-D-1</p> 	<p>4 東・西本願寺 四日市別院</p> <p>江戸時代から伝わる九州最大級の本堂など、住持をしのぶ木造建築物は荘厳な雰囲気。東本願寺の山門は、県有形文化財に指定されています。</p> <p>☎0978-32-1901 (西本願寺) 0978-32-0060 (東本願寺) MAP-C-2</p> 	<p>5 東光寺 五百羅漢</p> <p>520余りもの石像が並ぶ五百羅漢。住職が生活に苦しむ住民を救おうと、江戸末期から20年余りかけて石工で作られたものです。</p> <p>☎0978-38-3830 MAP-D-1</p> 	<p>6 豊前芝原善光寺</p> <p>日本三善光寺の一つで、和唐折衷の建築様式の本堂は国指定重要文化財です。毎年春の季節になると、境内に市花であるツツジが咲き誇ります。</p> <p>☎0978-32-7676 MAP-C-1</p> 
<p>7 城井1号掩体壕</p> <p>戦時中、軍用機を空襲から守るために造られた格納壕。宇佐平野には、今も10基の掩体壕(飛行機の防空壕)が存在します。</p> <p>☎0978-32-1111 MAP-D-1</p> 	<p>8 宇佐市平和資料館</p> <p>宇佐海軍航空隊の歴史や命の尊さ・平和の大切さを学ぶ場として、平成25年6月に開館。米軍による空襲の映像や絵画「永遠の0」で使用された軍艦の史物大模型などの見学ができ、戦争の悲惨さを伝えます。</p> <p>☎0978-33-1338 MAP-C-2</p> 	<p>9 龍岩寺</p> <p>行基が一説で刻んだという3体の仏像は、横回りが3.3mと大きく、懸造りの巖の院礼堂と共に国の重要文化財に指定されています。</p> <p>☎0978-42-6560 MAP-B-3</p> 	<p>10 桂昌寺跡地獄極楽</p> <p>江戸後期、闇魔大王や観音像が描かれた河内内には、庶民に仏の教えを説くために作った死後の世界が広がります。</p> <p>☎0978-44-1111 MAP-E-3</p> 